

わくわく学びの街・下関

下関市教育委員会 生涯学習課
社会教育主事だより
令和6年5月17日



下関市立大学で講義「社会教育主事の仕事とは？」



本日の流れ

- 1 アイスブレイク (AFPYの手法を使って)
- 2 下関市教育委員会の組織と業務
- 3 社会教育主事の業務と現場での役割
- 4 学校・家庭・地域が
連携・協働した教育の推進
- 5 社会教育主事の考える課題

5月9日(木)下関市立大学で、教職を目指す学生さん13名に「下関市教育委員会の組織と業務」というタイトルで講義をさせていただきました。教育委員会には、様々な業務があり、その中で私が従事している生涯学習課内での「社会教育主事の仕事」についてもお話しました。そして改めて以下の社会教育主事の役割を再認識する事ができました。

- ・地域の多様な専門性を有する人材や資源をうまく結びつけ、地域の力を引き出すこと
- ・地域活動の組織化支援を行い、地域住民の学習ニーズに応えていくこと
- ・学習者の地域社会への参画意欲を喚起すること
- ・学習者の多様な特性に応じて学習支援を行うこと
- ・学習者の学習成果を地域課題解決やまちづくり、地域学校協働活動等につなげること

これからも、必要とされる社会教育主事を目指して尽力していきます!!!

本庁管内公民館職員研修会



5月13日(月)本庁管内の公民館職員が集まり研修会を行いました。前半は、公民館業務について生涯学習課の各担当から説明を行ったり、社会教育主事からは「地域学校協働活動」や「人権教育」について説明をしたりしました。また、後半は、AFPY (Adventure Friendship Program in Yamaguchi) で人間関係づくりのワークショップを行いました。

「生涯学習課の担当者と一緒に活動できて楽しかった。」と感想をいただきました。これからも各公民館で、地域の拠点として楽しい企画を実施していただけることを期待しています。

午後からは、新任職員を対象にスマホ教室を行いました。現代社会における喫緊の課題として、デジタルデバイド解消(情報格差の解消)や、デジタルリテラシー向上があげられており、生涯学習課では、ソフトバンクの皆様の協力を得て、全公民館職員を対象に昨年度からスマホ操作の基礎研修を行ってきました。スマホ操作等で、困ったことがありましたら、お気軽にお声かけください。